

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	阿波保健福祉センター浴室棟 阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設「あば交流館」
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 764 番地 5 名 称 株式会社 ガット 代表者 代表取締役 美甘 信吉
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農業振興課
(4) 指定期間	平成 2 1 年 4 月 1 日～平成 2 6 年 3 月 3 1 日
(5) 評価対象期間	平成 2 4 年 4 月 1 日～平成 2 5 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	阿波保健福祉センター浴室棟 49,975 人（前年度 47,624 人） 阿波地域農産物等活用型総合交流促進施設「あば交流館」 17,147 人（前年度 15,460 人）
(2) 事業の内容	温泉施設、飲食・宿泊施設の運営・管理及び自主事業

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<table> <tr> <td>総額</td><td>72,944 千円（前年度 72,751 千円）</td></tr> <tr> <td>利用料金収入</td><td>64,377 千円</td></tr> <tr> <td>指定管理料</td><td>8,100 千円</td></tr> <tr> <td>その他の収入</td><td>467 千円</td></tr> </table>	総額	72,944 千円（前年度 72,751 千円）	利用料金収入	64,377 千円	指定管理料	8,100 千円	その他の収入	467 千円										
総額	72,944 千円（前年度 72,751 千円）																		
利用料金収入	64,377 千円																		
指定管理料	8,100 千円																		
その他の収入	467 千円																		
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<table> <tr> <td>総額</td><td>75,608 千円（前年度 78,465 千円）</td></tr> <tr> <td>主な支出</td><td></td></tr> <tr> <td>人件費</td><td>26,806 千円</td></tr> <tr> <td>仕入・公告宣伝費</td><td>21,184 千円</td></tr> <tr> <td>光熱水費</td><td>13,829 千円</td></tr> <tr> <td>修繕・消耗品費等</td><td>5,548 千円</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>3,492 千円</td></tr> <tr> <td>負担金・公租公課</td><td>1,979 千円</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>2,770 千円</td></tr> </table>	総額	75,608 千円（前年度 78,465 千円）	主な支出		人件費	26,806 千円	仕入・公告宣伝費	21,184 千円	光熱水費	13,829 千円	修繕・消耗品費等	5,548 千円	委託料	3,492 千円	負担金・公租公課	1,979 千円	その他	2,770 千円
総額	75,608 千円（前年度 78,465 千円）																		
主な支出																			
人件費	26,806 千円																		
仕入・公告宣伝費	21,184 千円																		
光熱水費	13,829 千円																		
修繕・消耗品費等	5,548 千円																		
委託料	3,492 千円																		
負担金・公租公課	1,979 千円																		
その他	2,770 千円																		

4 総合評価結果

(1)指定管理者の評価	H24 年度は、宿泊数においては減少傾向にあるがレストラン・宴会部門及び温泉部門については前年度より増加している。物販関係においては、どぶろくの販売を継続しており、販路の拡大や知名度向上のため、全国どぶろく研究大会への出場、マイどぶろく体験などを行い、意欲的に自主事業に取り組んでいる。これからも集客につながるイベントの開催や阿波地域を紹介する PR 活動また、特産品の開発・販売などの総合的な営業活動を、より一層力を注ぐ必要がある。
(2) アンケート調査の概要	温泉の泉質、温度、湯量・施設の設備やサービス・食事・土産物等についてアンケートを取り改善策や運営方法の道標としている。
(3) 市の評価	地域の特色を生かしたイベント等（阿波ウオーキング・フェンソーアート・マイどぶろく体験・キャンドルサービス etc）を積極的に企画・実施し集客に努めている。 また、施設利用者等に利用者アンケートに基づく業務改善の実施などを行い適切な運営がなされているが、収支の面では赤字が続いており、今後の運営改善により黒字に転換できるように期待する。